

人権意識が根づくまち

市民一人一人の人権と、多様な価値観を尊重し合い、共生できるまち「ふくつ」。このコーナーでは、人権について思いを巡らすひとときを提供します。

☎市人権政策課 ☎43・8129、☎43・3168

「人権擁護委員はあなたの街の相談パートナー」

市で実際に活躍している人権擁護委員の声を掲載します。「人権はみんなもってるから」これは令和5年度当時小学校6年生だった児童が、市人権作文集に寄せた標語作品です。人権という言葉は、とても堅苦しく感じるものですが、素直で豊かな感性が感じられ、とても印象に残っている作品です。一人一人の身近にある人権は、なかなか気がつきにくいものです。私たち人権擁護委員は、市が人権意識にあふれた街になる

ように、人権擁護活動の一助となるようにと微力ながら活動をしているところです。小さな一歩が、いずれ大きな歩みとなるように、市民の皆さまと共にすすきな街にしていきましょう。人権を守るために、人権擁護委員をはじめ多くの人が活動しています。人権とは、全ての人に保障されている大切な権利であり、人が安心安全に暮らすために欠かせないものです。しかしその一方で人権という言葉に固苦しい印象を持ったたり、日常生活

で接する機会が少なかったりして、どこか遠い存在のように感じるかもしれません。また、現実には本来保障されるべき人権が十分に守られず、日常生活に困難を抱えているマイノリティの人々もいます。だからこそ、人権は当たり前を守られるものではなく、本来保障されるべき人権を獲得し、それを守り続けるために、私たち一人一人の不断の努力が必要です。市は人権意識にあふれた街を目指し、市民と共に一歩一歩、着実に前進していきます。

8月の人権標語

その言葉
勇気を出せる
第一歩

大丈夫？
その一言で救われた
君は私の絆創膏

(中学3年生)

(小学6年生)



福津防災

備えあれば
憂いなし!

もし突然の集中豪雨や大地震に襲われたら…あなたや家族は大丈夫ですか。発生時間が夜中や通勤中だった場合はどう行動しますか。被害を減らすためには、災害を正しく理解し、備えることが大切です。

ゲリラ豪雨から身を守るために

近年、局地的に短時間で激しい雨が降る「ゲリラ豪雨」が全国各地で発生しています。災害は「もしも」ではなく「いつでも」起こり得ます。日ごろからの備えと心構えが、いざというときの安全につながります。

最新の気象情報をチェック

気象庁のホームページや県防災アプリ「ふくおか防災アプリまもるくん」「福津市防災すまっぼん!」などで最新の気象情報を確認しましょう。

空の様子を確認

急に空が暗くなる、冷たい風が吹く、真っ黒い雲が近づいてくるなどの空の変化は積乱雲接近のサインです。

雨が強まりそうときは無理な外出を控える

無理な外出を控え、安全な建物で過ごしましょう。

問い合わせ 市防災安全課 ☎43・8107



迷ったら一人で悩まず相談を!

消費生活相談

このコーナーでは悪質商法など実際に起きている、消費生活の問題事例を紹介しています。迷ったり、困ったりしたら、一人で悩まず、相談してください。

相談事例「アナログ戻し」の勧誘に注意!

業者から電話があり「使わなくなった光回線を解約してアナログ回線に戻せば、電話代が安くなりますよ」と勧誘されました。承諾したら高額なサポート料金になっていました。

アドバイス「アナログ戻し」は自分でできます

「アナログ戻し」とは、電話を光回線から従来型のアナログ回線に戻すことです。インターネットを使わなくなった高齢者宅などを狙い「インターネットを使っていないのに高い料金を払うのはもったいない」と勧誘し、高額なサポート料金を請求します。アナログ回線に戻す際は業者に依頼する必要はなく、自分で電話会社に連絡すれば手続きができます。電話で勧誘を受けた場合は、契約書面が届いて8日以内であれば無条件で解除できます。

問い合わせ 市消費生活相談窓口 ☎43・8106 (毎週月曜・水曜・金曜日の午前9時～午後4時)
※県消費生活センター ☎092・632・0999 でも、随時相談を受け付けています



☐=日時、日程 ☑=場所 ☒=対象 ☓=定員 持=持参品 講=講師 託=託児 ☎=受付、問い合わせ

市は、乳幼児の子育てを応援しています。子育て支援アプリ「こどもの国」では市内の子育て施設やサービスなどを紹介しています。



☎市子育て支援センター「なかよし」☎35・8382



▲親子のふれあいの時間を楽しむ参加者

出張子育てサロン「ぴよぴよタイム」

0歳および1歳の乳幼児とその保護者を対象とした出張子育てサロン「ぴよぴよタイム」を、5月15日に宮司コミュニティセンターで開催しました。当日は、わらべうた遊びや絵本の読み聞かせを通じて、親子がふれあう時間を楽しみました。また、交流タイムでは、子どもがおもちゃで遊ぶ傍ら、保護者同士が子育てに関する情報交換を行いました。月齢の異なる子どもたちが集まることで「次はこんなふう成長していくのかな」などと、子どもの成長を楽しみにする様子も見受けられました。



しゅいちちゃん 福



なつきちゃん 東

発行月に1歳の誕生日を迎える赤ちゃんの写真を募集。掲載を希望する人はプリントした写真を市子育て支援センター「なかよし」に持参するか、市公式ホームページでも受け付けています。持参の場合、写真はプリントしたものに限り、データの持ち込みは受け付けられません。

毎号先着12人で、10月生まれの赤ちゃんは8月20日(水)が受付期限です。
受付、問い合わせ 市子育て支援センター「なかよし」(ふくとぴあ) ☎35・8382
休館日 月曜日、第2土曜日とそれに続く日曜日、祝日

☑=福岡 ☒=福岡南 ☒=津屋崎 ☒=上西郷 ☒=勝浦 ☒=宮司 ☒=神興 ☒=神興東 ※郷づくり地域

乳幼児の子育て わわわ

笑って「話」して「和」んで子育ての「輪」を広げませんか。ぜひご利用ください。

①育児講座「楽しんで子育て」

子どもの関わり方や子育てのヒントを一緒に学びましょう。

☐9月3日(水)午前10時～正午

場ふくとぴあ ☓先着20人 ※要予約

持フェイスタオル1枚(縦34cm×横85cmくらい)

講大和保育所 西原園長

②育児講座「子どもの病気と看護」

子どもの病気と看護の仕方について学びましょう。

☐9月11日(木)午前10時～正午

場ふくとぴあ ☓先着20人 ※要予約

講宗像看護専門学校専任教員 田中千尋さん

③育児講座「絵本が育ててくれるもの」

絵本の素晴らしさや、絵本で子どもにどんな力が育つのかを学ぶことができます。

☐9月25日(木)午前10時～正午

場ふくとぴあ ☓先着20人 ※要予約

講おはなし会昔っコ 梅田恵子さん

①②③の☒生後5カ月以上の未就学児、1人300円、先着15人 ※要予約

①②③の☒託児受付期間 講座開催日の8日前まで

①②③の☒受付開始日 8月1日(金)

①②③の☒市子育て支援センター「なかよし」☎35・8382



写真申込フォーム▲